

流域平均雨量

第12回委員会での河川管理者説明資料

第13回流域委員会
参考1-1)

流域平均雨量の算出方法

流域内の観測所数	代表的な計算方法	方法	特徴	採用
少ない	代表係数法	代表観測所の雨量に代表係数を掛けて計算します。	・観測所数が極端に少ない場合に採用	
多い	算術平均法	複数の観測所の雨量を単純平均します。	・観測所がかなりの数配置され、一様に分布していることが条件	
	ティーセン法	各観測所の支配面積に相当する重みをつけて計算します。	・客観的であり、観測所の面積的な影響範囲を考慮	
	等雨量線法	等雨量線を描いて計算します。	・合理的であるが、個人差が生じる。 ・時間単位の流域平均雨量を算定するには莫大な労力	

1